学校通信　NO. 3

向　学

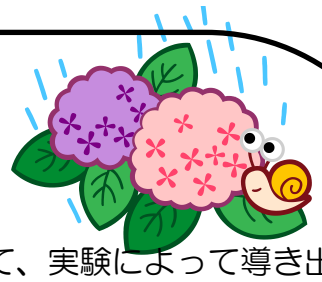
北九州市立穴生中学校
校長：渕上　瑞恵

Ｒ５年６月１日

交訓

自　主
友　愛
勤　勉

〈学校教育目標〉
知・徳・体の調和のとれた、心豊かで、学校や地域を愛し、自主自立の精神に満ちた生徒の育成

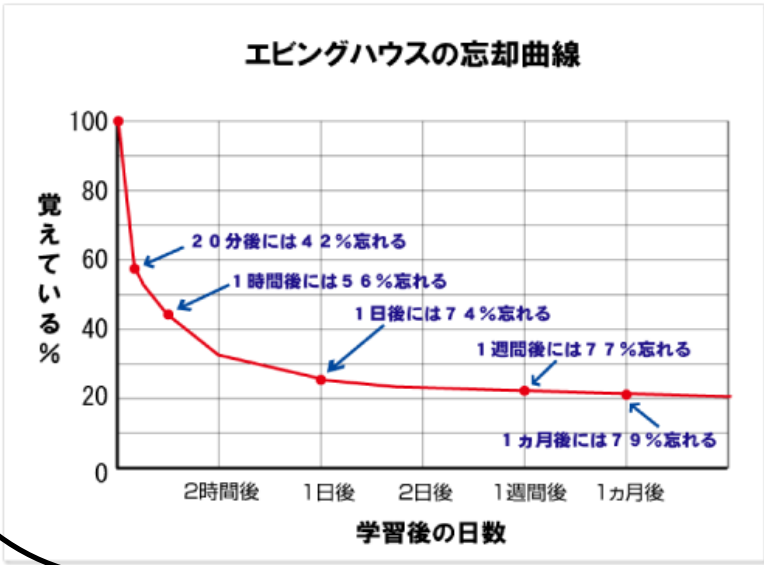


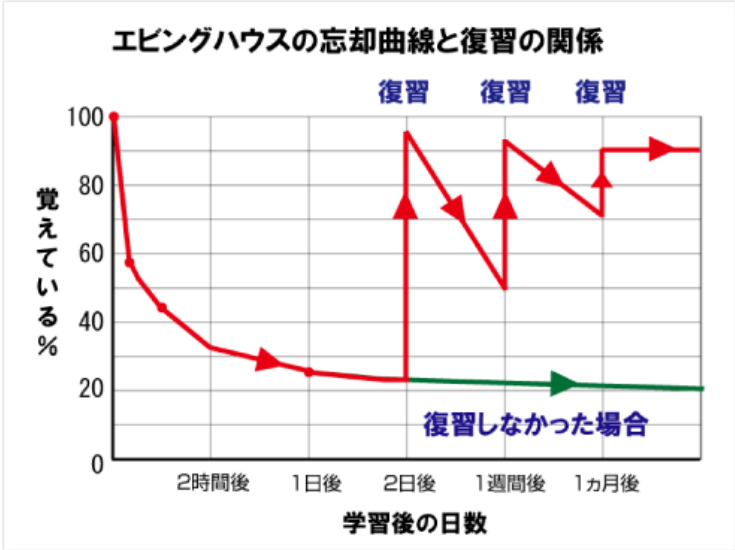
家庭学習のすすめ

下のグラフはドイツの心理学者エビングハウス氏が人間の記憶と時間の関係について、実験によって導き出したものです。人間は、覚えた内容を１時間後には５６％急激に忘れ、その後徐々に忘れ、１ヵ月後には７９％もの内容を忘れることが実証されています。つまり学校で習った事項を定着させるためには、復習が大切になります。

学校では、朝の学習を工夫したり、授業のはじめに前の時間の復習をしたりしながら次の事項に進めていますが、当然のことながら不十分です。したがって、家庭学習が重要になります。試験前の一時的な記憶の回復でなく、毎日の繰り返し学習が大切なのです。

中学１年生なら、家でまずは１時間（目安；１５分×学年と言われています。例；１年生；１５×７の１０５分）、授業の復習をする習慣を付けることに取り組んでみてはどうでしょうか。２年生、３年生なら・・・・

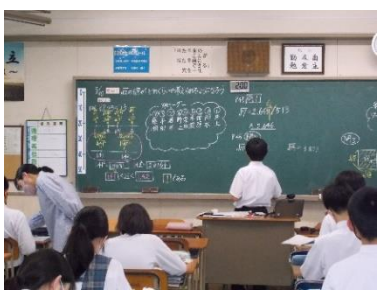


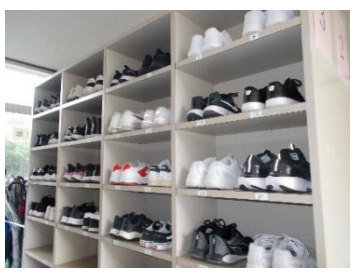


学校は夢への滑走路　～日々の授業の様子～

１年　国語科　説明的文章の構成

２年　技術・家庭科　過剰症や欠乏症


３年　数学科　平方根


１年　美しい靴揃え

２年　国語科　文章の推敲

１年　社会科　暑い地域の暮らし

１年　理科　動物の種類と特徴

１年　美術科　心の眼で描く